

リスクコミュニケーションアンケート集計結果（平成17年8月24日開催：大阪市）

参加人数 72 名
アンケート回答者数 62 名 回答率 86.1%

Q1 ご自身について、ご回答ください。		
1 消費者	3	(4.8%)
2 食品等事業者	6	(9.7%)
1 農林水産業	1	
2 製造・加工業	2	
3 卸売業	1	
4 小売業	2	
5 業界団体	1	
6 その他	0	
3 マスコミ関係	0	(0.0%)
4 地方公務員又は国家公務員	46	(74.2%)
5 試験検査施設	3	(4.8%)
6 その他	4	(6.5%)

Q2 本日の意見交換会の開催について、何でお知りになりましたか。		
1 ホームページ	26	(41.9%)
1 厚生労働省	14	
2 農林水産省	9	
3 他ホームページ	2	
2 新聞記事	1	(1.6%)
3 雑誌記事	0	(0.0%)
4 その他	36	(58.1%)
知人より		
庁内での開催連絡による		
日本輸入食品安全推進協会より		
大阪府生協連合会からの案内		
プレスリリース		
大阪府健康福祉部よりFAXで情報をいただいた		
団体への開催案内		
職場の同僚の紹介		
全中協(中央卸売市場)より		
回覧で		
お知らせの通知		
消費者団体		
厚生労働省からのFAX		

Q3 本日の「食品に関するリスクコミュニケーション」に参加された目的は次のどれですか。（当てはまるものを全て）		
1 妊婦への魚介類の摂食と水銀に関する注意事項の内容を知るため	50	(80.7%)
2 妊婦への魚介類の摂食と水銀に関する注意事項に関する意見を行政に表明するため	3	(4.8%)
3 リスクコミュニケーションの取組について知るため	23	(37.1%)
4 その他	2	(3.2%)
メチル水銀についての基本的知識を深めるため。(行政関係者)		

Q4 演者からの説明についてお伺いします。その説明内容について、十分に理解することができましたか。		
1 できた	15	(24.2%)
2 おおむねできた	44	(71.0%)
3 あまりできなかった	0	(0.0%)
4 できなかった	1	(1.6%)
SQ1 (Q4で「3 あまりできなかった」、「4 できなかった」と回答した方)		
十分に理解することができなかった理由は次のどれですか。（当てはまるものを全て）		
1 用語など内容が理解しにくい	1	
2 説明資料が見にくい	1	
3 説明が聞き取りにくい	2	
4 自分が理解していることとは異なる説明である	0	
5 その他	0	

Q5 本日のリスクコミュニケーションについてお尋ねします。意見交換は分かりやすく、議論の内容等について理解できましたか。		
1 できた	10	(16.1%)
2 おおむねできた	48	(77.4%)
3 あまりできなかった	2	(3.2%)
4 できなかった	0	(0.0%)
SQ1 (Q5で「3 あまりできなかった」、「4 できなかった」と回答した方) 理解できるようにするためにはどうすればよいと感じますか。(当てはまるものを全て)		
1 専門用語は解説を加えるなど、できるだけわかりやすく説明する	0	
2 説明がだらだらと長いので、要点を簡潔に述べる	1	
3 内容毎に区切って意見交換を行い、議論が拡散しないようにする	0	
4 最初に全体的な意見交換の流れがわかるよう説明する	0	
5 その他	1	
純粋な意見交換の時間は短く(参加が初めてなのでよく分からないが)パネリストの話はとてもおもしろく興味深いのでそれも含めてもう少し時間があるのでは。(行政関係者)		

Q6 本日のリスクコミュニケーションの内容についてお尋ねします。満足できましたか。		
1 できた	13	(21.0%)
2 おおむねできた	43	(69.4%)
3 あまりできなかった	4	(6.5%)
4 できなかった	0	(0.0%)
SQ1 (Q6で「3 あまりできなかった」、「4 できなかった」と回答した方) 理解できるようにするためにはどうすればよいと感じますか。(当てはまるものを全て)		
1 最初の説明が難しく、理解が深まらなかった	1	
2 意見交換の時間が短い	1	
3 説明等が一方向的で意見交換になっていない	0	
4 論点がぼやけるなど、意見交換の進め方に問題がある。	1	
5 意見交換して欲しい意見が取り上げられなかった	0	
6 その他	2	
質問しにくい雰囲気でした。参加者に消費者が少なかったのも原因のような気がする。(行政関係者)		
テーマの知識はとても分かりました。意見交換は充分かどうか分からない。(行政関係者)		

Q7 以下のそれぞれの設問について、【意見交換会に参加する前】、【意見交換に参加して】当てはまるものを1つ選んでください。		
①輸入食品の安全対策の内容について		
【意見交換会に参加する前】		
1 知っていた	54	(87.1%)
2 知らなかった	6	(9.7%)
【意見交換会に参加して】		
1 理解が深まった	44	(71.0%)
2 変化なかった	15	(24.2%)
3 わからなくなった	0	(0.0%)
②厚生労働省の今回の取組(見直しの内容、意見交換会)について		
【意見交換会に参加する前】		
1 どちらかといえば、よい評価	41	(66.1%)
2 どちらともいえない	18	(29.0%)
3 どちらかといえば、悪い評価	0	(0.0%)
【意見交換会に参加して】		
1 信頼できると思った	39	(62.9%)
2 よくわからない	19	(30.7%)
3 信頼できないと思った	0	(0.0%)
SQ1 Q7の②で厚生労働省の取組について「3 信頼できないと思った」と回答された方 にお尋ねします。何が問題だと思われますか。		

Q8 本日のリスクコミュニケーションの進め方についてお尋ねします。

今回のリスクコミュニケーションでは、第一部をテーマに関する説明、第二部にパネルディスカッションと意見交換としています。リスクコミュニケーションの構成、テーマの選定、募集方法などリスクコミュニケーションのあり方全体について、良かったと思う点、改善すべきと思う点につき記載下さい。

1 良かったと思う点

いろいろな意見が出されていたようなので良かったと思います。(行政関係者)

対象者が妊婦さんと限定できる根拠数値が明確に説明された点、なぜそのような結果に至ったか、経緯もきっちり説明されてよかったと思う。(食品等事業者(小売業))

生産者サイド、行政サイド等両方の意見が聞けて良かったと思う。ある程度ホットな時期に開催していただいた点も良かった。(行政関係者)

一方的な説明ではなく、パネルディスカッション、意見交換によりリスクコミュニケーションが取れたこと。(行政関係者)

会の進め方。(行政関係者)

それぞれの立場で意見が言えているのが良かった。(食品等事業者(小売業))

初めて参加したが、取り組みの様子がよくわかりました。(行政関係者)

気軽なムード。(行政関係者)

活発な意見交換が行われたので、参加者の理解は深まったのではないかな。前回(6月?)より理解が深まった。(行政関係者)

マスメディアの今後の対応策によって(風評被害を防止できるので)研究していられることは大切なことだと思います。(その他)

①正確な情報を伝え理解させるということでこういう場を持つことはいいことです。②リスク分析の仕組みは国民の間には定着しつつあると思うが、もっと宣伝した方がよい。(食品等事業者(製造・加工業))

消費者の意見を反映したいという点。(行政関係者)

常にわかりやすく説明していただいととても有意義なものでした。今後もその姿勢を忘れず頑張っていたきたいです。(試験検査施設)

テーマから少しはずれた情報も収集できたこと。(行政関係者)

わかりやすくよかった。(行政関係者)

いろんな意見が出て、聞けて良かった。(行政関係者)

資料がそろっていた。わかりやすい説明・用語で話していただいたこと。(行政関係者)

テーマの説明がわかりやすかった。今回のリスクコミュニケーションのやりとりは現場での問題点が提起されて興味深かった。(行政関係者)

いろんな分野の人が発言できた。(行政関係者(中央卸売市場))

テーマ説明はあるべき。(行政関係者)

説明は分かり易かった。しかしディスカッションの時、一人の発言の時間制限をするべきだ。(消費者)

2 改善すべきと思う点

パネリストに消費者団体からの代表を入れるべき。(行政関係者)

マイクの反響で音が聞きにくかった。(行政関係者)

消費者の立場でのパネリストがいない。(行政関係者)

多くの消費者の参加を得る方法を検討されたい。テレビ公開討論でもよい。NHKで流すとか。(行政関係者)

もう少し各自が意見を出しやすい工夫がほしかった。(食品等事業者(小売業))

特になし。(行政関係者)

一般の消費者にもっとひらかれたらいいと思った。(行政関係者)

地域性を重視。2会場でする場合だが、食文化の違いなどがあると思う。(行政関係者)

声がこもって聞き取りにくいことがあった。(行政関係者)

参加推奨、住民・消費者の参加を増やす、パネリストに外食産業関係者を。(行政関係者)

マスメディア、消費者等この場に参加していなかった分野の人たちの参加を促してほしい。(行政関係者)

テーマ説明が長く(内容が多いので仕方ないが)、その質問の時間がなかったので、本当に皆が一律の知識をもてたか疑問。(行政関係者)

食品ジャーナリストの話がもう一つまとまりがなく、何が言いたいのかよく分からなかった。(行政関係者)

一般の消費者にも関心のある人は多いが、今日の集まりを知らない人がほとんどです。もう少し開催する前に広報してほしい。(消費者)

厚生労働省の講師への対応と比べて講師の先生の資料(スライド)の準備ができていない。講師へ失礼である。(行政関係者)

募集期間が短く、開催をもう少し遅らせても良かったのではないかな(パプコメの中で)順天堂大学の先生のパワーポイントの稼働チェックは準備段階でしっかりやるべきだった。(消費者)

**Q9 妊婦への魚介類の摂取と水銀に関する注意事項の見直しに関して、
その他何かお気づきの点があればご記載下さい**

フードチェーンの中で水銀汚染が規定のものとして考えられているが、その汚染源は何か、それをなくしていくにはどうするのかという視点からの問題提起が必要と思う。(消費者)
少し難しい内容と思う。もっと一般の消費者にわかりやすい表現にすべきだと思う。(行政関係者)

1μgは1/100万グラムと記述されているが、一般社会的にピンとこない。わかりやすいたとえがほしい。例えば縦50m×横15m×深さ2mプールに耳かき一杯程度の量とか、わかりやすいたとえの量にしてほしい。(食品等事業者(小売業))

今回のようにプレスリリースに気を付けてほしい(ダイオキシンも)。(行政関係者)

結果について国民に早く広く周知を。(行政関係者)

この件に関するマスコミの捉え方について、行政側の本当に伝えたい内容になるよう、マスコミとリスクコミュニケーションをしたほうがよい。マスコミによる情報操作により大変な影響が出る可能性がある。(行政関係者)

小売りするときの説明義務とかが気になりました。(食品等事業者(小売業))

注意すべき魚介類の種類は通常一般的に大量に販売されているものではないので、摂取量は少ないと思われる。(試験検査施設)

今後も他の魚介類の調査を進めていただき(特に日本人が食べる魚類)、安全であることを証明してもらいたい。(行政関係者)

産婦人科医院への周知が妊婦への直接的指導ができるのではないかと思います。(その他)

消費者が購入するとき、マグロやキンメダイについては表示(名称)されているが、他の魚介類については、購入するときの名称や加工食品(お刺身・盛り合わせなど)となった場合など、妊婦にわかりやすく店頭で表示してはどうか。また県一保健所から一般消費者への情報提供はあるのか。(行政関係者)

若い方々が魚の種類が全くわからずマグロであればダメということもありえないので、わかりやすい量や型状についての資料を作成してください。(行政関係者)

実生活に則したわかりやすい表現を心がけてほしい。(行政関係者)

注意する食材が増える傾向にあり、何を食べればいいのかわからないという声があります。(行政関係者)

前回に注意事項を出されたときに(キンメダイなど)、センセーショナルな報道がなされた中央市場関係者は言っています。今回はうまくリリースされたという感想をもらいました。(行政関係者(中央卸売市場))

Q8の回答で食べてしまった場合の対処やその影響も書いてほしい。本当に心配なことが書かれていないように思う。(行政関係者)

一般の方が入手しやすい情報提供の仕方をお願いしたい。(その他)

行政の者であるが、妊娠6ヶ月の妊婦として興味深く参加した。聞けば聞くほど実際にはほとんどの妊婦が摂取することはないような量で、対象も妊娠だけということで、完璧な風評被害対策をされているような感じがする。本当に怖いもの、規制したら業界からの反発が大きいものについてちゃんと取り組みがなされているか、少し考えさせられた。(行政関係者)

新聞ではあまりにセンセーショナルな表現をされて不安をあおっていたので説明を聞いて安心した。(消費者)

Q10 今後の厚生労働省のリスクコミュニケーションとして行って欲しい課題は何ですか？(当てはまるものを3つ以内)

1 食品中に混入する汚染物質(メチル水銀、ダイオキシン等)の問題	18	(29.0%)
2 食中毒に関する問題	8	(12.9%)
3 検疫所や保健所の監視指導に関する問題	11	(17.7%)
4 健康食品に関する問題(表示を含む)	26	(41.9%)
5 遺伝子組換え食品に関する問題(表示を含む)	13	(21.0%)
6 食品添加物に関する問題(表示を含む)	15	(24.2%)
7 残留農薬、残留動物用医薬品に関する問題(表示を含む)	20	(32.3%)
8 輸入食品に関する問題(表示を含む)	25	(40.3%)
9 上記以外の食品の表示に関する問題	2	(3.2%)
10 その他		